

玉木優トロンボーンリサイタル2021

Yu Tamaki
Trombone
Recital
2021

R. シューマン | 歌曲集より

献呈 Op. 25-1 木陰をさまよい Op.24-3

ミルテとバラの花で Op.24-9

G.ゴードン | Vermillion*

R.シューマン | 幻想小曲集 Op. 73

P.スパーク | アイナの歌

S.アドラー | Two Sides of a Coin*

J.ヨンゲン | アリアとポロネーズ Op.128

挾間美帆 | パガニーニの主題による変奏曲*

* 玉木優委嘱作品・世界初演

大阪
OSAKA 5/25 火

19:00開演 / 18:15開場

豊中市立文化芸術センター
小ホール

大阪府豊中市曾根東町3-7-2

お問合せ 玉木優リサイタル実行委員会

info@yutamaki.com


東京
TOKYO 5/28 金

19:00開演 / 18:15開場

Hakuju Hall

東京都渋谷区富ヶ谷1-37-5

(株)白寿生科学研究所本社ビル7F

マネジメント・お問合せ プロアルテムジク 

TEL.03-3943-6677 www.proarte.jp

チケット [全席指定]

前売り 一般¥4,000 / 大学生以下¥3,000

当日券は各500円増 ※要学生証提示

※未就学児入場不可

※各後援トロンボーン協会会員は500円引き
(プロアルテムジクのみ取扱い)

※新型コロナ感染拡大防止の観点から、座席数を
制限して開催いたします。

ピアノ
秋元孝介



その他公演
名古屋 NAGOYA 5/16 日 宗次ホール
14:00開演 / 13:30開場
宗次ホールチケットセンター TEL.052-265-1718

特別協賛 willie's Custom Brass S.E.Shires Co. 眞田貿易(株)
協賛 管楽器専門店タク (株)十字屋三糸本店APEX管弦楽器 三木楽器(株)Low Brass Center
協力 KONTA Inc. スライドリンク
後援 関西トロンボーン協会 名古屋トロンボーン協会 日本トロンボーン協会 (五十音順)

©Patricio Soto

Yu Tamaki Trombone Recital 2021

世界各地を舞台にボーダーレスな活動を続けるソロトロンボーン奏者。兵庫県芦屋市出身。兵庫県立西宮高校音楽科、京都市立芸術大学を経て単身渡米。ミシシッピ交響楽団首席奏者、ミシシッピ大学講師、ピッツバーグ/デュケイン大学大学院助手を務めたのち帰国。小澤征爾監督の東京のオペラの森、サイトウキネンオーケストラに参加。東京佼成ウインドオーケストラに在籍後、文化庁派遣により渡欧。スイス・ベルン芸術大学を首席で修了後、南デンマークフィルハーモニー管弦楽団に入団。ラフォルジュルネ音楽祭(仏ナント)に出演。

2018年、ソロ活動に専念するために独立。以来大陸間を行き来しながら独自の活動を続けている。現在はソロ演奏を軸にオーケストラ、室内楽、教育、執筆、プロデュースなど多岐に展開。プロアルテムジケ、米国 S.E. Shires Co.、willie's Custom Brass 社公式アーティスト。ふくたままフェスティバル音楽監督(鳥根県)。現在デンマーク在住。イアン・バウスフィールド、ピーター・サリヴァン、呉信一、山下浩生の各氏に師事。

近年のハイライトとしては、日本、韓国、デンマークでのソロリサイタル、コンチェルト共演やマスタークラス、インターナショナル・トロンボーン・フェスティバルによる3年連続のソロリサイタルの招待、ジョセフ・アレッシ(NYフィル首席)、イアン・バウスフィールド(ソリスト)、ピーター・サリヴァン(ピッツバーグ響首席)、コリン・ウィリアムズ(NYフィル副首席)、ブライアン・ヘクト(アトランタ響)など世界第一線のトロンボーン奏者らとの共演などが挙げられる。また、ソロトロンボーンの音楽表現探究のため、サミュエル・アドラー、伊藤康英、挾間美帆、ジェフリー・ゴードン、関美奈子など、世界の名だたる作曲家へ新作委嘱を行っている。異分野コラボレーションにも積極的で、青山健一(画家/映像作家/舞台美術家)、入手杏奈(ダンサー)、荻堂桂輔(アルテシンポジオ・オーナーシェフ)、湯村洋(真田貿易)などと共演。2020年のコロナ禍においては、「スラジャオンライン」「デジタルふくたままフェス」など、オンラインイベントをいち早く企画し、その模様はバンドジャーナル誌にレポートされた。

日本人金管楽器奏者として初、国際音楽コンクール世界連盟加盟の2つのコンクールと、国内最大の2つのコンクールにて入賞。第26回日本管打楽器コンクール審査員7名満場一致での第一位、第6回チェジュ国際金管楽器コンクール(韓国)第二位ほか受賞多数。ソリストとして、日本センチュリー響、日本フィル、東京シティフィル、東京ニューシティ管、東京佼成ウインドなどと共演。これまでに、日本、アメリカ、スイス、デンマーク、韓国においてリサイタルを開催。2020年3月NHK FMリサイタル・パッシオ出演。2018年には1stソロアルバム「Love and Chaos」を、翌2019年には2ndアルバム「Colors for Trombone」、続いて1stシングル「Game from An;G;E!」をリリース。トロンボーンデュオ『たましみず』(第22回青山音楽賞バロックザール賞受賞)、トロンボーンアンサンブル『スライドジャパン』各メンバー。

教育の分野にも力を入れており、これまでに日本全国で講習会を展開。2014年よりプロ奏者育成のための「玉木優トロンボーンワークショップ」を定期的開催。2014年にはイアン・バウスフィールド氏を特別講師として招聘、2016年には東京都主催により東京文化会館にて開催、2018年にはプロアルテムジケ主催「イアン・バウスフィールド/玉木優トロンボーンアカデミー」として開催された。バンドジャーナル誌面(音楽之友社)にて、2012年度ワンポイントレッスン(全12回)、2014年~2016年コラム「世界に挑戦!~ボーダーレスに夢を掴む」を連載(全30回)。

玉木優

Yu Tamaki,
Trombone



©Patricio Soto

2018年、葵トリオのピアニストとして、第67回ミュンヘン国際音楽コンクールピアノ三重奏部門で日本人初の優勝。現在は日本とヨーロッパで演奏活動を行いながら、明治安田クオリティオブライフ文化財団海外音楽研修生として、ミュンヘン音楽演劇大学大学院、東京藝術大学大学院音楽研究科博士後期課程にて更なる研鑽を積んでいる。

これまでに、第2回ロザリオ・マルシアーノ国際ピアノコンクール 第2位、第10回パデレフスキ国際ピアノコンクール 特別賞などを受賞。また葵トリオとして、第28回青山音楽賞「バロックザール賞」、第29回日本製鉄音楽賞を受賞している。

日本とヨーロッパの多くの都市でソロリサイタルや室内楽の演奏会を行っており、いずれも好評を博している。これまでにリリースされたCDは、師の有森博とのピアノデュオによるストラヴィンスキーの「春の祭典」がフォンテックより、葵トリオによる2枚のアルバムがマイスターミュージックより発売されており、いずれも特選盤に推薦されている。

兵庫県立西宮高等学校音楽科を卒業後、東京藝術大学音楽学部、同大学院音楽研究科修士課程をそれぞれ首席で修了し、サントリーホール室内楽アカデミーでも研鑽を積んだ。これまでに緒方裕子、片山優陽、青井彰、有森博の各氏に師事。

秋元孝介

Kosuke Akimoto,
Piano



チケット取扱い *東京公演のみ

玉木優Web www.yutamaki.com/recital

プロアルテムジケ 03-3943-6677 www.proarte.jp

ローソンチケット [Lコード:34212] 0570-000-407 l-tike.com*

イープラス eplus.jp*

JoyBrass 03-5480-2468*

ご来場の皆様へ〈新型コロナウイルス感染拡大防止対策についてのごお願い〉

- 発熱、体調不良等の症状のある方はご来場をお控えくださいますようお願い申し上げます。
- ご来場の際はマスクをご着用ください。また会場内でのソーシャルディスタンスの確保と手指消毒へのご協力をお願いいたします。
- 終演後の出演者との面会は中止となります。花束やプレゼントのお持込みも極力お控えいただけますようお願い申し上げます。